



おめでとう
ございます

※学年は令和5年度のものです。
(写真左から敬称略)



令和5年度交通安全ファミリー作文
コンクール 国務大臣・国家公安委
員会委員長賞
観音寺小学校5年 福山陽樹



第1回5・7・5でめざすよりよい未
来小学生「SDGs川柳」コンク
ール 団体賞
柞田小学校



令和5年度明るい選挙啓発ポスター
コンクール 公益財団法人明るい選
挙推進協会会長・都道府県選挙管理
委員会連合会会長賞
豊浜小学校5年 篠原優希
粟井小学校6年 山本桜瑚



第46回全国JOCジュニアオリンピ
ックカップ春季水泳競技大会出場
(3月26日～30日)
ジャパンスイミングスクール観音寺校
山本歩澄、堤柚陽、近藤聡太、藤田
満帆



第42回全日本バウンドテニス選手権
大会出場(5月5日・6日)
香川県バウンドテニス協会
仁田智子、平岡テル子、高橋良郎

2/27 観音寺市長表彰式

全国規模の大会などで優秀な成績を取めた栄誉をた
たえ、市長表彰を行いました。

- 橋本拓巳
- 筑波大学4年 大塚功太郎
- 観音寺第一高等学校1年 大西亮暉
- 観音寺総合高等学校2年 平山旺汰、1年 曾川悠斗、
教員 合田直樹、1年 磯野真暉
- 粟井小学校6年 山本桜瑚
- 豊浜小学校5年 篠原優希
- 観音寺小学校5年 福山陽樹

(敬称略・順不同)



3/22 96地元企業などが参加 合同就職説明会

ハイスタッフホール多目的ホールで三豊市・観音寺
市合同就職説明会を開催しました。製造や金融など幅
広い業種から96事業所が参加し、来年の卒業予定者や
中途採用希望者に企業の魅力や仕事内容などを伝えま
した。県内出身の学生は「資格を持っていることが就
職活動でどう役に立つのかなど、気になっていること
が直接聞けて有意義でした」と話していました。



かんおんじタウン情報

2/19 新たに2品追加!観音寺ブランド認証品

観音寺ブランド認証品が新たに2品追加され、認証
書交付式を行いました。佐伯市長は、2事業者に認証
書を手渡し、「県外でも知ってもらえるよう、市とし
ても宣伝しながら広めていきたい」と話していました。



「フジカワ果樹園のみかん」
(有限会社藤川果樹園)
独自でブレンドした有機
肥料や魚肉・海藻エキスを
使用し、甘さだけでなく
コクのある味わいが特徴



「井下とまと園の
フルーツトマト」
(井下とまと園)
最先端のフィルム農法で
栽培し、甘さとうま味、
栄養価が非常に高いこと
が特徴

2/20 パートナーシップ宣誓 2組目が誕生

性の多様性を認め合い、パートナーや家族と自分ら
しく生きられる社会をめざし、令和4年4月にパート
ナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度を開始しました。
ゆうとさんとひろきさんが2組目の宣誓者となり、佐伯
市長から宣誓書受領書を受け取りました。ひろきさん
は「私たちは共に障がいがありますが、障がいや性の
多様性という特性があっても元気に生きていけるとい
うモデルになれたらうれしいです」と話していました。



3/13 市民サービスの向上に向け、幅広く協力

第一生命保険株式会社と包括連携に関する協定の締
結式を行いました。協定内容は、健康増進や子育て支
援・保育対策、高齢者支援、スポーツ振興、産業振
興・中小企業支援、環境保全、市政情報の発信、地域
社会の活性化および市民サービスの向上に関する8項
目。佐伯市長は「市の重要施策に関わるのものばかり
で、協力は心強くありがたい」と話していました。
同社とは、令和3年9月に健康長寿・スポーツ振興における連携協
力に関する協定を締結。今回の包括連携協定により、さらに幅広い
協力関係を構築し、市民サービスの向上につなげていきます。



大学講座

心触れ合う楽しい仲間づくりやさまざまな分野の学習ができます。
市民大学クラブ（歌声）の参加者も募集しています。

- **受付期間** 随時、午前9時～午後5時（日曜日、祝日を除く）
- **申し込み先** 観音寺市中央公民館のみ
- **注意** 気象状況により、市民大学は当日午前10時、女性大学は午前8時の時点で警報が発令されている場合は講座を中止します。

問い合わせ先

観音寺市中央公民館 ☎23-3944
☎23-3936



第16回 かんおんじ市民大学

- **開催時間** 午後1時30分～午後3時
- **場所** 共同福祉施設2階軽運動室
※6月19日のみハイスタフホール小ホール
- **対象** 原則市内在住の人、または市内に勤務している人
- **定員** 150人
- **会費** 1,000円

月日	学習課題	講師
6月19日(水)	開講式、公開講座「香川県の風流踊について」	香川県立ミュージアム学芸課主任学芸員 黛 友明
7月3日(水)	「絵画から見る観音寺神恵院の境内変遷」	瀬戸内海歴史民俗資料館館長 松岡 明子
7月31日(水)	「高齢者の交通事故防止～交通事故とその責任～」	(一社)日本損害保険協会四国支部
9月4日(水)	「近年多発する自然災害に備える防災スキルアップ講座」	香川大学元客員教授 岩原 廣彦
10月2日(水)	「お口の健康から介護予防を学ぼう」	三豊総合病院 リハビリテーション部言語聴覚士 合田 佳史
10月30日(水)	歩け歩け大会（琴弾公園周辺） 午前9時30分～ 集合場所：老人憩の家	
11月13日(水)	日帰り研修（しまなみ海道方面～村上海賊ミュージアム・潮流体験クルーズほか）	
12月4日(水)	「ふるさとめぐり」～一ノ谷池の歴史～	一ノ谷郷土史研究会 会長 香川 清矩
1月8日(水)	人権フィルム研修	
1月22日(水)～24日(金)	作品展 午前9時～午後5時 (24日のみ午後4時まで)	
1月23日(木)	芸能発表会 午後1時30分～	
2月19日(水)	学習発表会、修了式	受講生

第19回 女性大学

- **開催時間** 午前10時～午前11時30分
- **場所** 共同福祉施設2階軽運動室
- **対象** 原則市内在住の女性、または市内に勤務している女性
- **定員** 100人
- **会費** 1,000円

月日	学習課題	講師
5月22日(水)	開講式、市長講演「市政全般について」～観音寺市3大プロジェクトほか～	観音寺市長 佐伯 明浩
6月12日(水)	「認知症を正しく理解し、予防しよう」	香川大学医学部看護学科教授 山本 美輪
7月17日(水)	「歌って元気に」	合唱指導者 川上 尚子
9月18日(水)	「弘法大師空海のみ教えを語る」	総本山善通寺前法主 榎原 禅澄
10月16日(水)	「リラックス ヨーガ」	香川ヨーガ道友会講師 石川 華世子
11月20日(水)	日帰り研修（香川・徳島方面～へんろ資料館・阿波和紙伝統産業会館・加茂の大クスほか）	
12月18日(水)	「いきいきいき 食事の工夫」	三豊総合病院 管理栄養士 西村 いずみ
1月15日(水)	人権フィルム研修	
2月12日(水)	「ライフ＆エンディング」～生命保険と終活に向けて～、修了式	保険会社・(一社)生命保険協会香川協会

3/17 観客を魅了 こどもミュージカル上演

観音寺こどもミュージカル劇団TOTE・TON(トテ・トン)の4回目公演「新・ウラが住んだ不思議の島」がハイスタフホールで行われ、約700人が来場しました。小・中学生など約40人がプロの演出家から指導を受け、昨年夏から練習を重ねました。伊吹島をモチーフにした瀬戸内海の島を舞台に、新任教師の「おなご先生」と子どもたち、島の妖怪が少女「イブキ」の願いを叶えるため協力し、助け合う物語を生き生きと演じきりました。



子どもたちのふるさと応援活動

小・中学生が、地域のあちらこちらで活躍！
さまざまな取り組みを紹介します。

3/8 豊田小学校

はがみ苑との交流（プレゼント交換）

各学年から学習発表会のビデオレター、手作りの飾り物、メッセージカードなどを贈りました。



第5回観音寺市新道の駅市民検討委員会を開催しました

2月27日に第5回観音寺市新道の駅市民検討委員会を開催し、作業部会で作成した導入機能原案を報告しました。

今後は、市民検討委員会で導入機能案について審議し、付帯意見を添えて佐伯市長へ報告する予定です。

市民検討委員会の内容はホームページに掲載していますのでご覧ください。



観音寺市新道の駅市民検討委員会とは

新「道の駅」かんおんじ（仮称）に関して市長が諮問する事項について調査、審議する機関



観音寺市3大プロジェクト ～道の駅編～



観音寺市新道の駅市民検討委員会 委員名簿

組織名等	委員氏名	備考
公募	青木 晴子	
観音寺市自治会連合会	角崎 巧	副委員長
市内就学前の教育・保育施設	近藤 祐介	
公募	高木 基成	
公募	高橋 奈菜	
公益社団法人 観音寺法人会	谷口 公洋	
香川県農業協同組合 西讃宮農センター	筒井 英樹	
観音寺市愛育会	中西久美子	
観音寺商店街連合会	仁田 智之	
観音寺市老人クラブ連合会	茨木 大	
観音寺市女性団体連合会	藤井 陽子	
観音寺商工会議所	藤田 尚靖	
社会福祉法人 ラーフ	毛利 公一	
観音寺市観光協会	守谷 通	
国立大学法人 香川大学 経済学部	山崎 隆之	委員長
観音寺市水産振興連絡協議会	山路 博文	

(五十音順、敬称略)

問い合わせ先

プロジェクト推進課

☎ 23-7577

☎ 23-3920

✉ project@city.kanonji.lg.jp



学校給食 食育コーナー

学校給食課 ☎ 57-6660

郷土料理「肉もっそ」を上げよう！

「肉もっそ」とは、炊き上がったごはんに甘辛く煮た具を汁ごと混ぜた混ぜごはんです。昔は、「やべち※」の後に昼食としてみんなに振る舞われており、三豊市の郷土料理とも言われています。具材に牛肉や野菜、油揚げ、豆腐などが使われており、栄養満点。給食でも子どもたちが心待ちにしているメニューです。ぜひご家庭でも作ってみてください。

※やべち…地域みんなで清掃や草刈りなどをすること

肉もっそ

材料 (4人分)

米3合、牛肉(もも薄切り)100g、ニンジン・ゴボウ・こんにゃく各50g、干しシイタケ3g、油揚げ35g、木綿豆腐100g、むき枝豆30g、塩少々、サラダ油小さじ1/2、干しシイタケの戻し汁約200ml

【調味料】

濃口しょうゆ・淡口しょうゆ各大さじ1と1/2、酒大さじ1と1/3、砂糖大さじ2と1/3

作り方

- 1 ごはんを炊く。
- 2 牛肉は幅1.5cmの小切り、ゴボウはささがき、ニンジンはいちよう切り、干しシイタケとこんにゃくはみじん切り、油揚げは短冊切りにする。
- 3 豆腐は水気を切って粗くつぶす。むき枝豆は塩ゆでをしておく。
- 4 油を熱した鍋に牛肉を入れ、肉の色が変わるまで炒め、ニンジンとゴボウ、こんにゃく、干しシイタケを加えて軽く炒める。
- 5 豆腐と油揚げ、シイタケの戻し汁を加えて少し煮た後、調味料を入れ、弱火で軟らかくなるまで煮る。
- 6 煮汁が少し残った状態で火を止め、むき枝豆を加えて汁ごと炊き上がったごはん混ぜ合わせる。



〈献立〉大野原学校給食センター

- 肉もっそ ●サバのゆずしょうゆ焼き
- キュウリのごまあえ ●そうめん汁
- 牛乳